

カットスクリュー・Ⅲ、PZ カットスクリュー・Ⅲ
ーめり込み耐力の説明資料ー

カットスクリュー・Ⅲの短期許容めり込み耐力は、「国土交通省 告示および木造軸組工法住宅の許容応力度設計より算出した数値（以下、計算値）」と「ハウスプラス住宅保証(株)にて評価を受けた数値（以下、評価値）」の２種類があります。ご検討頂く接合箇所や木材条件に応じて適切にお選びください。

【計算値】

「国土交通省 告示 1024 号 第 1」および「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2025 年版)」より算出した短期許容めり込み耐力です。

ベイマツ類	ヒノキ類	スギ類
9.60kN	8.32 kN	6.40 kN

※樹種分類は「平成 13 年国土交通省告示 1024 号 第 3 の一および二」を参照。
※W4.5×40 角座金と比較試験を行い、同等以上の耐力確認済み。(ハウスプラス確認検査(株) 性能試験 HP13-KT006)

【評価値】

「ハウスプラス住宅保証(株) HP 評価（木）-25-018」の評価を受けた短期許容めり込み耐力です。

		樹種	
		ベイマツ類	ヒノキ類
木材保存処理や	なし	14.6kN	
防腐・防蟻処理の有無	あり	10.6kN	

※樹種分類は「平成 13 年国土交通省告示 1024 号 第 3 の一および二」を参照。
※スギ類は計算値の耐力数値をご確認ください。

適用条件

- ・製材または集成材とし、断面寸法 105mm 以上×105mm 以上の木材を用いる。
- ・アンカーボルト等と土台の緊結に用いる。
- ・直接雨に曝される屋外環境を避け、断続的に湿潤状態となる恐れがない躯体内で用いる。
- ・木材端部からカットスクリュー・Ⅲの中心まで 125mm 以上離して配置する。

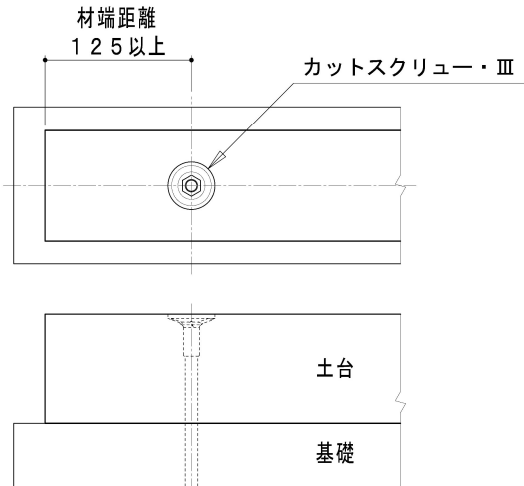


図.材端距離

※所定の距離を確保できない場合は、計算値をご使用ください。